

30周年『香港ブックフェア』が終幕

ジャパンパビリオンが過去最大規模に、官民挙げインバウンド誘致





2019年7月30日 香港貿易發展局が2019年7月17日（水）～23日（火）に香港會議展覽センター（香港コンベンション&エキジビション・センター）で開催した地元最大級の書籍見本市『香港ブックフェア』で、出展社数・面積ともに過去最大規模となったジャパンパビリオンには、昨年以上に多くの来場者が訪れました。今年で6回目となる同パビリオンには、在香港日本国総領事館、日本政府観光局（JNTO）、一般社団法人アニメツアーリズム協会をはじめとした政府機関や業界団体の他、日本全国から多数の自治体、小売り、鉄道、空港などの企業が出展、官民挙げて一丸となり、オールジャパンでインバウンド（訪日外国人）誘致に向けたプロモーションを行いました。

香港からの日本への年間旅行者数が220万人（香港総人口の3.3人に1人）規模に達する現在、『香港ブックフェア』は、書籍・文具の販売だけでなく、文化コンテンツの発信の場としても最適なプラットフォームとなっています。中でも浴衣の着付けや、イラスト・マンガ教室、日本文化を伝えるワークショップ等の体験型プロモーション活動は、地域の文化や観光などの魅力を直接来場者に伝えることができ、出展者にとってはダイレクトマーケティングの格好のチャンスになります。一方、来場者にとっては、日本まで行かずに、体験型ツアーリズムに近い楽しみを味わえるとあつ

て、開幕前から問い合わせが来るほどの人気となっています。『香港ブックフェア』の目玉の一つとしてジャパンパビリオンが認知されるようになった今、出展者からは「今年のジャパンパビリオンは例年以上の盛り上がりを見せた」との声も出ました。

第30回目の開催となった今年の『香港ブックフェア』には世界39カ国・地域から過去最多となる686社・団体が出展し、7日間の会期中に延べ98万人が来場者しました。「SFとミステリー」を主題とした今回は、セミナー、トークショー、国際出版フォーラムなど310以上の文化イベントも開催されました。会期中のアンケート調査によると、1人当たりの購入額は前年より8%多い875香港ドル(約12000円)となりました。

	<p>初出展となる東京国際空港（羽田空港）は、同空港に加え、フライトが就航している国内の他空港についてもプロモーションしました。展示ブースでは記念撮影コーナーや、もれなく景品があたるイベントなどを実施し、連日行列ができる程のにぎわいをみせました。</p>
	<p>今年7月に香港で初出店を果たしたディスカウントストア「ドン・キホーテ」がブース出展し、自社店舗の宣伝に加え、メーカー各社からのサンプル品の配布や、最新家電をかけたダーツゲームを行いました。また今年初めて、会場内のステージでイベントを開催しました。</p>
	<p>自治体では、今年が初出展となった富山県および長野県が、香港で美食家として有名なウォルター・ケイさんによる「富山・長野セミナー」を行いました。両県のグルメや観光スポット等について香港人向けに講演を行い、来場者が熱心に耳を傾けていました。</p>
	<p>ジャパンパビリオン最大の展示ブースである一般社団法人アニメツーリズム協会は、自治体や企業各社の出展スペースも設け、最新版「訪れてみたい日本のアニメ聖地 88」の紹介、アニメ聖地巡礼にちなんだ旅行商品の販売、VR（仮想現実）体験、また漫画を描く体験やかつおぶし削り体験など、魅力的なワークショップも行いました。</p>

	<p>日本政府観光局(JNTO)は新しいプロモーションテーマ「日本 総有再去的理由（日本にはいつももう一度訪れる理由がある）」を踏まえたブース展開をされ、日本の伝統工芸品に触れるワークショップや、ブース内ステージで各地域の観光紹介セミナー等も行いました。</p>
	<p>人気作家・湊かなえさんの講演会が開催され、香港のメディアで活躍し日本文化にも精通している Kengo 氏がモデレーターを務めました。定員を大幅に上回る事前参加申込が集まったため、別会場でライブ中継も行われました。</p>

【開催概要】

名称	香港ブックフェア
開催数	第30回
会期	2019年7月17日(火)～23日(火)
会場	香港コンベンション&エキシビション・センター (1 Harbour Road, Wan Chai, Hong Kong)
開館時間	7月17日(火)～18日(水) 午前10時～午後10時
	7月19日(金)～20日(土) Level 1 午前10時～深夜零時 Level 3 & 5 午前10時～午後11時
	7月21日(日)～22日(月) 午前10時～午後10時
	7月23日(火) 午前9時～午後5時
入館費	大人：HK\$25 子供：HK\$10 (身長122cm以上の小学生以上に限る)
主催者	香港貿易發展局
主要展示品	各種書籍・刊行物、児童書・青少年図書、宗教・心理関連書籍、各種文具・美術・工芸用品、電子書籍・電子学習機器、視聴覚教材、教育ソフト、マルチメディア製品ほか

【公式サイト(英語)】

『香港ブックフェア』 www.hkbookfair.com

【公式写真】

[Photo download](#)

香港貿易發展局 東京事務所 〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-4 トラストイ麹町ビル 6階 Tel:03-5210-5850

大阪事務所 〒541-0052 大阪市中央区安土町 2-3-13 大阪国際ビルディング 10階 Tel:06-4705-7030

メディア関係者様からのお問い合わせ窓口
香港貿易發展局 東京事務所 米岡(よねおか)
電話: 03-5210-5854(直)、03-5210-5850(代)
Email: satoshi.yoneoka@hktdc.org

【主催者について】

香港貿易發展局(HKTDC)は1966年、香港政府により設立された準政府機関です。HKTDCとは、香港を活動拠点とする商社、製造業者、流通業者等の国際的なマーケティング活動をサポートする行政管理機関です。当局は、中国本土に13カ所を含めて世界各地に46カ所の事務所を設置しており、中国及びアジア地域での商業活動の行政的基盤として香港の発展に寄与しています。このほか、国際展示会、国際会議などを主催し、その特別任務を果たすことにより、中国本土や海外の各企業ならびに製造技師協会にビジネスチャンスの場を提供しています。さらには、貿易に関する出版活動、研究報告、メディアルームをはじめとするデジタル媒体を通じて貿易関連情報を発信しています。

英・中文サイトwww.hktdc.com 日本語サイトwww.hktdc.com/Japan



www.facebook.com/HKTDC.Japan